

事業評価書

補助事業名	社会福祉施設：防犯カメラ設置				
補助事業者名	瑞穂町長				
実施場所	瑞穂町大字箱根ヶ崎831番地2外				
補助事業の成果の目標	<p>平成28年7月26日、神奈川県相模原市に所在する障害者支援施設内に侵入した不審者が多数の入所者を殺傷する事件が発生した。当事件を受けて、平成28年9月15日に、厚生労働省から「社会福祉施設等における防犯に係る安全の確保について」が通知され、施設設備面における防犯に係る安全確保として、防犯カメラ等の対策を講じているかとの技術的助言がされているところである。については、町が設置する障がい者4施設は防犯カメラが設置されていないため、カメラ設置により犯罪の抑止力向上を実現し、万が一侵入などの被害が発生した場合に、検証ができる仕組みを構築することで、施設利用者の生命と安全を守る防犯体制の確立を図ることを目標とする。</p> <p>【参考指標】瑞穂町立障がい者4施設定員合計110名</p>				
補助事業の内容	防犯カメラ設置				
補助事業の始期及び終期	平成29年度				
事業費及び交付金額		28年度以前	29年度	30年度以降 予定	計
	事業費	円 -	円 2,635,200	円 -	円 2,635,200
	交付金額	円 -	円 2,300,000	円 -	円 2,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 町障害者4施設に設置した防犯カメラについて、設置後、施設職員へ防犯カメラの取り扱い方法や記録された画像の確認方法を指導し、施設の見守り体制を構築することの意義や重要性を伝えた。本事業と同じく、平成29年度に行った非常通報装置設置に伴う防犯講習会を平成30年4月20日に実施した際、非常通報装置および防犯カメラ設置後の意識の変化についてアンケートを実施したところ、参加した施設関係者27名全員が「防犯意識が高まった」と回答した。また、施設で過ごす際の安心感についても、27名中21名が「安心感が高まった」と回答した。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 町ホームページに掲載。施設内に防衛省交付金事業である旨を記載。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				